

日本赤十字社救急法A

対象	1年次	開講期	通年	区分	選※	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	日本赤十字社救急法救急指導員	実務経験	有	職種	救急指導員						

授業概要

日本赤十字社の救急法に関する知識と技術について学びます。

到達目標

日本赤十字社救急法救急員の資格取得を目指します。一次救命処置から始まり、きず・骨折の手当など、日常生活で起こりうる事故や災害時の正しい対処や処置の方法を習得します。また自分自身においても二次事故（災害）の被害にあわないよう状況判断や、的確な指示をするための知識や技術の獲得を目指します。

授業方法

救命手当（心肺蘇生、AEDの使用法等）、応急手当（きずや骨折の手当等）の知識や技術を学びます。またグループやペアになり、練習用AEDやダミー人形、三角巾を使用し、実践的な授業をおこなっていきます。

成績評価方法

試験と課題を総合的に評価します。

履修上の注意

授業時数の4分の3以上出席しない者は評価することができません。講習中は指導員の指示に従い、身勝手な行動は絶対に取らないようにします。身勝手な行動等を起こし他人に迷惑をかけるような者は単位取得を認めません。

教科書教材

赤十字救急法基礎講習教本、赤十字救急法講習教本

回数	授業計画
第1回	オリエンテーション
第2回	救命手当①
第3回	救命手当②

第 4 回	救命手当③
第 5 回	応急手当（急病①）
第 6 回	応急手当（急病②）
第 7 回	応急手当（けが①）
第 8 回	応急手当（けが②）
第 9 回	応急手当（けが③）
第 10 回	応急手当（きず①）
第 11 回	応急手当（きず②）
第 12 回	応急手当（搬送①）
第 13 回	応急手当（搬送②）
第 14 回	救護
第 15 回	まとめ